

平成 23 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年 11 月 8 日

上場会社名 光ビジネスフォーム株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3948 URL <http://www.hikaribf.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 陽一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中沢 徳夫 (TEL) 03 (3348) 1435
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 11 月 11 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 12 月期第 3 四半期の業績 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 3 四半期	5,081	△2.4	166	△52.3	158	△54.4	50	△41.1
22 年 12 月期第 3 四半期	5,203	△4.3	348	△44.2	348	△44.4	86	△75.7

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	8.76	—
22 年 12 月期第 3 四半期	14.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	8,314	6,124	73.7	1,057.75
22 年 12 月期	8,679	6,196	71.4	1,069.86

(参考) 自己資本 23 年 12 月期第 3 四半期 6,124 百万円 22 年 12 月期 6,196 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期	—	—	—	15.00	15.00
23 年 12 月期	—	—	—	—	—
23 年 12 月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 12 月期の業績予想 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,750	△1.2	200	△47.4	200	△47.3	100	△0.2	17.27

(注) 当四半期における業績予想の修正 : 有

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年12月期3Q	5,815,294株	22年12月期	5,815,294株
23年12月期3Q	25,391株	22年12月期	23,826株
23年12月期3Q	5,790,592株	22年12月期3Q	5,794,566株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注意事項)

- ・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(第3四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期会計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も回復しつつありますが、依然として電力供給の制限や原子力災害等の問題が残っており、さらにユーロ圏での財政・金融危機や米国の経済減速による急激な円高もあり、先行きの経済情勢を見極めることが厳しい状況となっております。

フォーム印刷業界におきましては、電子媒体やデジタル化の進展により一般ビジネスフォーム印刷の需要が通減するなかで、この不況の影響を全面的に受けることとなり、結果として製品の価格競争が今まで以上に激しさを増す等、厳しい経営環境が続きました。

この様な情勢の中での結果、売上高1,643百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益60百万円（同27.1%減）、経常利益53百万円（同32.0%減）、四半期純利益33百万円（前年同四半期は四半期純損失56百万円）となりました。

なお、売上状況につきましては、ビジネスフォーム740百万円（前年同四半期比2.4%減）、一般帳票類332百万円（同22.2%増）、データプリント及び関連加工535百万円（同4.4%減）、サプライ商品34百万円（同29.8%減）となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて364百万円減少し、8,314百万円となりました。資産の部においては、流動資産が134百万円減少し1,734百万円、固定資産が229百万円減少し6,580百万円となりました。また、負債の部においては、流動負債が166百万円減少し1,754百万円、固定負債が125百万円減少し436百万円となりました。この結果、純資産の部においては、71百万円減少し6,124百万円となり、自己資本比率が73.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、第2四半期会計期間末に比べ5百万円減少し、289百万円となりました。

当第3四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は138百万円（前年同四半期は158百万円の獲得）となりました。これは主として税引前四半期純利益66百万円、減価償却費78百万円、売上債権の減少額82百万円及び法人税等の支払額74百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は12百万円（前年同四半期は8百万円の使用）となりました。これは主として投資有価証券の取得による支出16百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入11百万円及び無形固定資産の取得による支出5百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は131百万円（前年同四半期は181百万円の使用）となりました。これは主として短期借入金の純減少額39百万円、長期借入金の返済による支出74百万円及びリース債務の返済による支出18百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年12月期の業績予想につきまして、当第3四半期累計期間の進捗を勘案し、見直しを行った結果、平成23年2月10日に「平成22年12月期 決算短信（非連結）」で公表いたしました平成23年12月期の通期の業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、平成23年11月8日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算定に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として、合理的に算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益がそれぞれ717千円減少し、税引前四半期純利益が9,307千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は22,661千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	289,083	319,845
受取手形及び売掛金	1,090,350	1,107,538
製品	176,456	263,465
原材料	36,496	26,182
仕掛品	15,871	22,001
繰延税金資産	39,460	13,742
その他	92,304	120,451
貸倒引当金	△5,350	△3,609
流動資産合計	1,734,672	1,869,618
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,644,415	1,686,353
機械及び装置(純額)	380,313	469,057
土地	2,950,258	2,953,720
その他(純額)	296,475	344,390
有形固定資産合計	5,271,463	5,453,521
無形固定資産		
投資その他の資産	138,793	140,353
投資有価証券	596,050	663,479
保険積立金	310,267	315,699
繰延税金資産	58,585	42,579
その他	214,134	200,295
貸倒引当金	△9,037	△6,122
投資その他の資産合計	1,169,999	1,215,930
固定資産合計	6,580,257	6,809,806
資産合計	8,314,929	8,679,424
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	852,395	858,519
短期借入金	508,591	725,133
未払法人税等	43,620	7,803
賞与引当金	72,664	17,955
その他	276,824	311,626
流動負債合計	1,754,097	1,921,037
固定負債		
長期借入金	66,990	182,410
役員退職慰労引当金	110,449	104,089
資産除去債務	23,013	—
その他	236,105	275,837
固定負債合計	436,557	562,336
負債合計	2,190,654	2,483,374

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,288	798,288
資本剰余金	600,052	600,052
利益剰余金	4,821,515	4,857,651
自己株式	△17,588	△17,094
株主資本合計	6,202,267	6,238,897
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△77,992	△42,847
評価・換算差額等合計	△77,992	△42,847
純資産合計	6,124,274	6,196,050
負債純資産合計	8,314,929	8,679,424

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,203,872	5,081,196
売上原価	3,944,508	4,060,489
売上総利益	1,259,364	1,020,706
販売費及び一般管理費	910,761	854,499
営業利益	348,603	166,207
営業外収益		
受取利息	646	1,136
受取配当金	7,212	9,505
受取保険金	3,984	2,265
受取賃貸料	2,161	1,041
雑収入	4,632	4,569
営業外収益合計	18,637	18,518
営業外費用		
支払利息	15,431	13,522
保険解約損	—	9,269
雑損失	3,518	3,259
営業外費用合計	18,949	26,050
経常利益	348,291	158,676
特別利益		
固定資産売却益	—	5,200
有価証券償還益	2,664	—
投資有価証券売却益	—	6,099
預託金返還益	7,843	—
保険積立金戻入益	10,278	—
補助金収入	18,813	17,760
特別利益合計	39,599	29,061
特別損失		
固定資産除却損	258	250
固定資産売却損	3,113	31
投資有価証券売却損	—	487
投資有価証券評価損	4,800	29,781
ゴルフ会員権評価損	—	50
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,589
特別損失合計	8,172	39,189
税引前四半期純利益	379,718	148,547
法人税、住民税及び事業税	162,693	116,319
法人税等調整額	130,881	△18,508
法人税等合計	293,575	97,810
四半期純利益	86,143	50,736

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	1,641,172	1,643,933
売上原価	1,260,490	1,308,220
売上総利益	380,682	335,712
販売費及び一般管理費	297,785	275,240
営業利益	82,896	60,471
営業外収益		
受取利息	56	366
受取配当金	34	34
受取保険金	621	73
受取賃貸料	612	467
雑収入	1,592	1,483
営業外収益合計	2,915	2,424
営業外費用		
支払利息	5,382	4,077
保険解約損	—	4,551
雑損失	2,170	1,042
営業外費用合計	7,553	9,670
経常利益	78,259	53,224
特別利益		
投資有価証券売却益	—	187
投資有価証券評価損戻入益	25,343	—
補助金収入	18,813	17,760
特別利益合計	44,156	17,947
特別損失		
固定資産除却損	156	205
固定資産売却損	3,089	31
投資有価証券評価損	—	4,001
特別損失合計	3,245	4,238
税引前四半期純利益	119,170	66,934
法人税、住民税及び事業税	75,751	54,455
法人税等調整額	99,857	△21,444
法人税等合計	175,608	33,010
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△56,437	33,923

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	379,718	148,547
減価償却費	245,552	232,289
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,589
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△5,612
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,800	29,781
有価証券償還損益 (△は益)	△2,664	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,040	6,360
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,550	△5,250
受取利息及び受取配当金	△7,859	△10,642
支払利息	15,431	13,522
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3,372	△4,919
ゴルフ会員権評価損	—	50
補助金収入	△18,813	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,129	17,188
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△20,801	82,824
仕入債務の増減額 (△は減少)	52,599	△3,332
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,233	1,524
その他	△18,094	48,179
小計	602,367	559,100
利息及び配当金の受取額	7,859	10,642
利息の支払額	△15,596	△13,187
法人税等の支払額	△272,918	△77,922
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,712	478,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	49,286	—
有形固定資産の取得による支出	△46,513	△16,747
有形固定資産の売却による収入	15,700	7,683
無形固定資産の取得による支出	△62,310	△11,874
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,770	44,420
投資有価証券の取得による支出	△14,219	△59,520
その他	8,008	△463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,278	△36,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,481	△109,369
リース債務の返済による支出	△38,447	△53,565
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△276,005	△222,593
自己株式の処分による収入	60	—
自己株式の取得による支出	△1,180	△494
配当金の支払額	△173,850	△86,872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△289,905	△472,893
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,471	△30,762
現金及び現金同等物の期首残高	277,348	319,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	262,876	289,083

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第3四半期会計期間における販売実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	当第3四半期会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
ビジネスフォーム (千円)	740,172	97.6
一般帳票類 (千円)	332,995	122.2
データプリント及び関連加工 (千円)	535,781	95.6
サプライ商品 (千円)	34,983	70.2
合計 (千円)	1,643,933	100.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。